

	第1会場 (ダイヤモンドボールルーム I&中)	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16	16:00-17:30 Year in Review p54	
	[1]Cruising inside cells [モデレーター] 菊地 和也 (大阪大学) [演 者] 宮脇 敦史 (理化学研究所)	
17	[2]Liquid biopsyの現状と臨床応用 [モデレーター] 山口 俊晴 (がん研究会) [演 者] 荒金 尚子 (佐賀大学)	
	[3]分子標的薬耐性 [モデレーター] 畠 清彦 (がん研究会) [演 者] 矢野 聖二 (金沢大学)	
18	17:40-18:20 基調講演1 p52	
	がんゲノムと分子標的療法 [モデレーター] 曾根 三郎 (徳島市民病院) [演 者] 間野 博行 (東京大学)	

	第1会場 (ダイヤモンドボールルームI&中)	第2会場 (ダイヤモンドボールルームII)	第3会場 (ローズルーム)	ポスター会場
8		7:30-9:00 理事会		8:30-9:15 ポスター掲示
9	9:15-9:55 基調講演2 p53 新たな時代を迎えたがん免疫療法:現状と将来展望 [モテレーター] 宮園 浩平 (東京大学) [演 者] 河上 裕 (慶應義塾大学)			9:00-19:00 ポスター閲覧
10	10:00-12:00 シンポジウム1 p58 がんゲノム解析が解き明かす 新規治療標的 [モテレーター] 間野 博行 (東京大学) 薬師神 芳洋 (愛媛大学)	10:00-11:00 ワークショップ1 p68 微小環境・血管新生・低酸素 [モテレーター] 佐藤 靖史 (東北大学) 高橋 俊二 (がん研究会)	10:00-11:00 ワークショップ3 p73 転移・浸潤1 [モテレーター] 渚木 育夫 (富山大学) 向田 直史 (金沢大学)	
11	[1] 石川 俊平 (東京医科歯科大学) [2] 高阪 真路 (東京大学) [3] 坂田 (柳元) 麻実子 (筑波大学) [4] 北林 一生 (国立がん研究センター) [5] 高橋 智聡 (金沢大学)	11:00-12:00 ワークショップ2 p70 がん幹細胞、核酸製剤を用いた 標的治療の展開 [モテレーター] 杉本 芳一 (慶應義塾大学) 嶋本 顕 (広島大学)	11:00-12:00 ワークショップ4 p75 転移・浸潤2 [モテレーター] 小野 真弓 (九州大学) 大谷 直子 (東京理科大学)	p106 [1] 増殖因子・サイトカイン・がん遺伝子1 [モテレーター] 井上 靖道 (名古屋市立大学) [2] 増殖因子・サイトカイン・がん遺伝子2 [モテレーター] 櫻井 宏明 (富山大学) [3] DNA修復・テロメア [モテレーター] 新家 一男 (産業技術総合研究所) [4] エピジェネティクス・転写・ アポトーシス・オートファジー [モテレーター] 野口 耕司 (慶應義塾大学) [5] 微小環境・血管新生・低酸素/腫瘍抗体 [モテレーター] 江幡 正悟 (東京大学) [6] 転移・浸潤 [モテレーター] 古川 龍彦 (鹿児島大学) [7] キナーゼ阻害剤1 (PI3K経路阻害剤) [モテレーター] 中城 公一 (愛媛大学) [8] キナーゼ阻害剤2 (RTK阻害剤) [モテレーター] 藤田 直也 (がん研究会) [9] キナーゼ阻害剤3(その他) [モテレーター] 澤崎 達也 (愛媛大学) [10] 耐性因子・感受性因子 [モテレーター] 川田 学 (微生物化学研究会) [11] 耐性因子とバイオマーカー [モテレーター] 二口 充 (名古屋市立大学) [12] バイオマーカー [モテレーター] 武森 信暁 (愛媛大学) [13] 核酸医薬への今後の展開 [モテレーター] 松下 夏樹 (愛媛大学) [14] がん幹細胞によるがん病態・ 治療標的へのアプローチ [モテレーター] 清水 史郎 (慶應義塾大学) [15] ケミカルバイオロジー1 [モテレーター] 川谷 誠 (理化学研究所) [16] イメージング、ケミカルバイオロジー2 [モテレーター] 井上 啓史 (高知大学) [17] 発がん機構 [モテレーター] 西谷 直之 (岩手医科大学) [18] 治療予測 [モテレーター] 鯉沼 代造 (東京大学)
12	12:15-13:05 ランチョンセミナー 1 ALK肺がん第2世代の ALK阻害剤 [司会] 野上 尚之 (四国がんセンター) [演者] 間野 博行 (東京大学) [共催] 中外製薬株式会社	12:15-13:05 ランチョンセミナー 2 がん分子標的に対するドロップレット デジタルPCR (ddPCR) の応用と可能性 [演者] 副島 正年、廣中 克典 (バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社) [共催] バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社	12:15-13:05 ランチョンセミナー 3 エピゲノム異常を標的とした 癌治療の最前線 [司会] 吉松 賢太郎 (エーザイ株式会社) [演者] 近藤 豊 (名古屋市立大学) [共催] エーザイ株式会社	
13	13:15-14:15 評議員会			
14	14:15-14:35 総会・鶴尾隆賞授与・研究奨励賞授与 14:35-15:05 鶴尾隆賞受賞講演 [モテレーター] 長田 裕之 (理化学研究所) [演 者] 藤田 直也 (がん研究会)			
15	15:15-17:15 シンポジウム2 p60 核酸医薬からバイオマーカーまで [モテレーター] 田原 栄俊 (広島大学) 日浅 陽一 (愛媛大学)	15:15-16:15 ワークショップ5 p78 遺伝子治療、分子標的治療薬 [モテレーター] 堀江 重郎 (順天堂大学) 田代 悦 (慶應義塾大学)	15:15-16:15 ワークショップ7 p83 エピジェネティクス・細胞死 [モテレーター] 清宮 啓之 (がん研究会) 三森 功士 (九州大学)	
16	[1] 落谷 孝広 (国立がん研究センター) [2] 田原 栄俊 (広島大学) [3] 稲澤 謙治 (東京医歯大学) [4] 國料 俊男 (名古屋大学) [5] 小比賀 聡 (大阪大学)	16:15-17:15 ワークショップ6 p80 キナーゼ阻害薬 [モテレーター] 佐治 重衡 (福島県立医科大学) 上原 至雅 (岩手医科大学)	16:15-17:15 ワークショップ8 p85 腫瘍免疫、抗体療法 [モテレーター] 平井 洋 (大鵬薬品工業株式会社) 浜川 裕之 (愛媛大学)	
17				17:20-18:05 ポスター討論
18			18:10-19:10 テクニカルセミナー1 ラマン分光法によるがん細胞の 分子計測技術とがん診断への挑戦 [司会] 木村 晋也 (佐賀大学) [演者] 大嶋 佑介 (愛媛大学) 渡部 直樹 (レニショー株式会社) [共催] レニショー株式会社	
19		19:10-20:30 懇親会		

	第1会場 (ダイヤモンドボールルームI&中)	第2会場 (ダイヤモンドボールルームII)	第3会場 (ローズルーム)	ポスター会場
7			7:45-8:45 テクニカルセミナー2 メーカー講演「遺伝子検査をもっと身近に ～i-densy™運用例のご紹介～」 特別講演「全自動遺伝子解析装置 i-densy™の臨床応用」 [司会] 今村 健志 (愛媛大学) [演者] 茂田 学 (アークレイマーケティング株式会社) 木村 晋也 (佐賀大学) [共催] アークレイマーケティング株式会社	
8	8:45-9:45 Year in Review p56			
9	[4]BCR経路のシグナル阻害薬 [モデレーター] 直江 知樹 (名古屋医療センター) [演者] 照井 康仁 (がん研究会) [5]iPS細胞技術を用いたがん研究 [モデレーター] 戸井 雅和 (京都大学) [演者] 山田 泰広 (京都大学)			
10	9:50-11:50 シンポジウム3 p63 がん免疫療法Update ～進む臨床応用と併用療法への視点～ [モデレーター] 西岡 安彦 (徳島大学) 安川 正貴 (愛媛大学) [1] 山崎 直也 (国立がん研究センター) [2] 門脇 則光 (香川大学) [3] 星野 友昭 (久留米大学) [4] 大嶺 謙 (自治医科大学)	9:45-10:45 ワークショップ9 ケミカルバイオロジー [モデレーター] 片山 和浩 (慶應義塾大学) 井本 正哉 (慶應義塾大学)	9:45-10:45 ワークショップ11 耐性因子・感受性因子 [モデレーター] 木村 晋也 (佐賀大学) 旦 慎吾 (がん研究会)	
11		10:45-11:45 ワークショップ10 イメージング、データベース解析 [モデレーター] 富田 章弘 (がん研究会) 近藤 科江 (東京工業大学)	10:45-11:45 ワークショップ12 がん遺伝子産物・増殖因子 [モデレーター] 内藤 幹彦 (国立医薬品食品 衛生研究所) 宮澤 恵二 (山梨大学)	8:45-13:00 ポスター閲覧
12	12:10-13:00 ランチョンセミナー 4 がん免疫療法の最前線 —抗PD-1抗体を中心に— [司会] 岡本 勇 (九州大学) [演者] 玉田 耕治 (山口大学) [共催] 小野薬品工業株式会社/ ブリistol・マイヤーズ株式会社	12:10-13:00 ランチョンセミナー 5 有機小分子蛍光プローブの精密設計 による、術中迅速がんイメージング・ 生細胞超解像イメージングの実現 [司会] 富岡 研 (株式会社ニコンインステック) [演者] 浦野 泰照 (東京大学) [共催] 株式会社ニコンインステック	12:10-13:00 ランチョンセミナー 6 肺がんの個別化医療へ向けた 取り組み [司会] 服部 徹 (株式会社スクラム) [演者] 洪 泰浩 (和歌山県立医科大学) [共催] 株式会社スクラム	
13	13:10-13:40 Year in Review p57 [6]マルチオミクスによる大腸がんの代謝解明 [モデレーター] 石岡 千加史 (東北大学) [演者] 曾我 朋義 (慶應義塾大学)			13:00-14:00 ポスター撤去
14	13:45-15:45 シンポジウム4 日本発創薬の現状と課題 —製薬企業からの視点— [モデレーター] 秋永 士朗 (協和発酵キリン株式会社) 青木 裕子 (中外製薬株式会社) 高井 信治 (小野薬品工業株式会社) [1] 土井 俊彦 (国立がん研究センター) [2] 青木 裕子 (中外製薬株式会社) [3] 野本 研一 (株式会社エーザイ) [4] 酒井 敏行 (京都府立医科大学) [5] 秋永 士朗 (協和発酵キリン株式会社)	13:40-14:40 ワークショップ13 バイオマーカー [モデレーター] 矢守 隆夫 (医薬品医療機器総合機構) 井本 逸勢 (徳島大学)	13:40-14:40 ワークショップ14 ホルモン受容体・サイトカイン [モデレーター] 片桐 豊雅 (徳島大学) 松井 順二 (エーザイ株式会社)	
15			14:40-15:40 ワークショップ15 細胞周期 [モデレーター] 馬島 哲夫 (がん研究会) 吉田 稔 (理化学研究所)	
16	15:45-16:00 ポスター賞・閉会式			